

# ■ 抗ヒト EpCAM モノクローナル抗体 ■

## ● EpCAM とは

EpCAM(CD326)は細胞接着や細胞増殖、腫瘍の進行に関与する膜貫通糖タンパク質で、上皮がんで高発現するため、上皮癌由来のがんの診断および予後のマーカーとして使われています。特に近年、血液中の固型腫瘍由来の循環腫瘍細胞(CTC)の数と転移乳がん、前立腺がん、大腸がん患者の予後の相関が見いだされ、CTC に EpCAM が発現していることから、血中の CTC 測定等で利用されています。

## ● 特徴

膜貫通糖タンパクである EpCAM は細胞外部分として N 末端 EGFドメイン、TY 様ドメイン及び 1 回膜貫通ヘリックスに近接した未同定のシステイン(cysteine-poor;CP)領域の 3 つのパーツにより構成されています。他社の抗 EpCAM は EGFドメインに対するものが多いのですが、弊社の抗 EpCAM (KIJY2)は東北大学加齢医学研究所の高尾雅先生が作製した CP 領域に対する抗体です。(文献 1,2)

・クローン名: **KIJY2**(CP 領域認識)

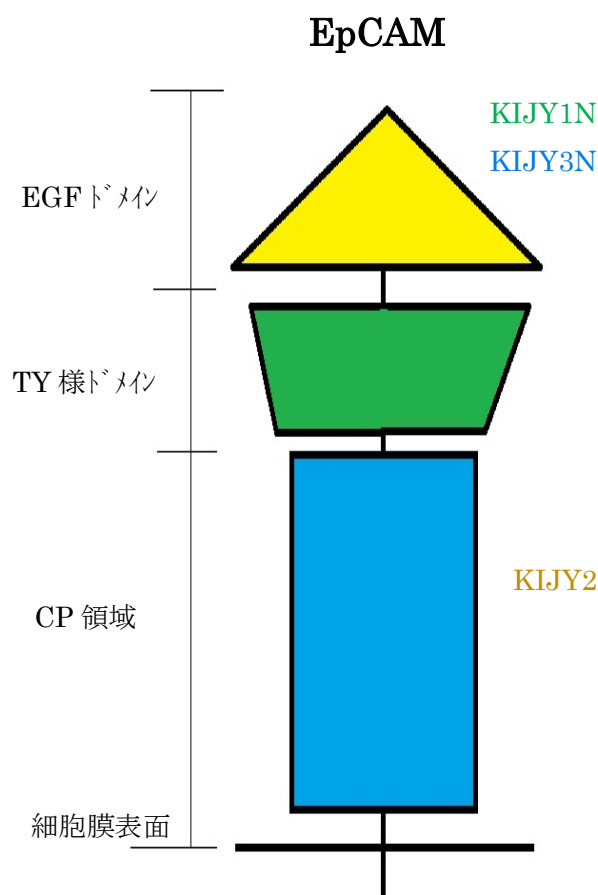
EGFドメインに対する抗体も販売しております。

・クローン名: **KIJY1N**(EGF 様ドメイン認識)

・クローン名: **KIJY3N**(EGF 様ドメイン認識)

・文献1 MONOCLONAL ANTIBODIES IN IMMUNODIAGNOSIS AND IMMUNOTHERAPY Volume 32, Number 2, 2013  
Masashi Takao, Yutaka Nagai, and Tokiji Torii

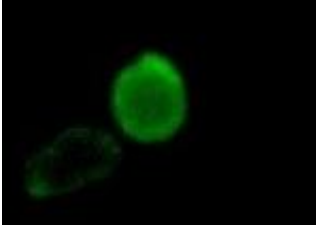

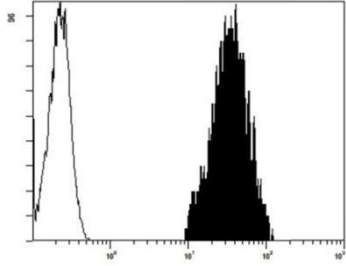
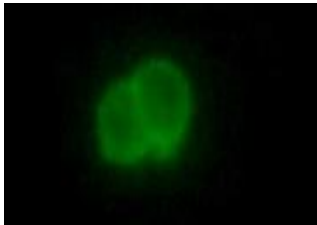

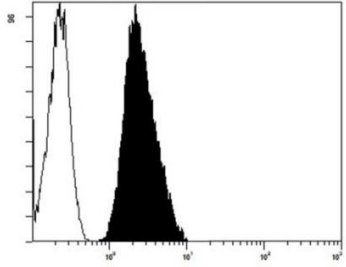
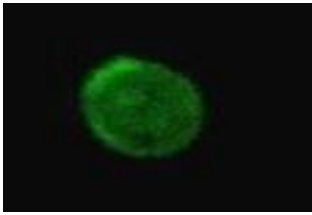
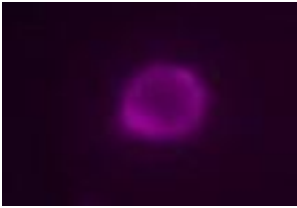
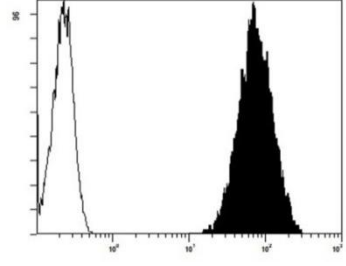
・文献2 特許出願公開番号 2014-105159



◆日本バイオテスト研究所では各種モノクローナル抗体(AFP,CEA,アルブミン,ヘモグロビン,ミオグロビン,ハプトグロビン,ポリリビキチン,GM3),ポリクローナル抗体(CRP,β2m)を販売しております。

また、他の抗原に対するモノクローナル抗体\*も開発中です。お気軽にお問い合わせください。

\*β2m,CRP,HBs 抗原,インスリン,トロポニン I,トロポニン T,トランスフェリン,ヒト IgG,ヒト IgM,hCG,ビメンチン,CD142 等

品 番	製 品 名	サブクラス	溶媒	包 装
0923-1	抗ヒト EpCAM モノクローナル抗体 <b>KIJY1N</b>	IgG1	リン酸バッファー	200 $\mu$ g
		免疫動物 Mouse 免疫原 EpCAM 発現細胞 交差性 Human 適 用 ELISA, Immunofluorescence, Flow cytometry		
0923-1	IF (FITC 又は Hilyte Fluor 647 標識した抗体で MCF7 を染色)			FCM
				
0923-2	抗ヒト EpCAM モノクローナル抗体 <b>KIJY2</b>	IgM	クエン酸バッファー	200 $\mu$ g
		免疫動物 Mouse 免疫原 EpCAM 発現細胞 交差性 Human 適 用 ELISA, Immunofluorescence, Flow cytometry		
0923-2	IF (FITC 又は Hilyte Fluor 647 標識した抗体で MCF7 を染色)			FCM
				
0923-3	抗ヒト EpCAM モノクローナル抗体 <b>KIJY3N</b>	IgG2a	リン酸バッファー	200 $\mu$ g
		免疫動物 Mouse 免疫原 EpCAM 発現細胞 交差性 Human 適 用 ELISA, Immunofluorescence, Flow cytometry		
0923-3	IF (FITC 又は Hilyte Fluor 647 標識した抗体で MCF7 を染色)			FCM
				



日本光電グループ

株式会社日本バイオテスト研究所

埼玉県朝霞市泉水 1-8-11 〒351-0024

Tel: 050-3816-7056 (代表) Fax: 050-3816-7863

<http://www.nbiotest.co.jp/>